

葬送儀礼（遺言から年忌供養まで）

多様な価値観が存在する現代において、「葬送儀礼」への対処は、私たちにとって非常に重要な問題として捉えられています。特に儀礼の在り方については、簡略化や会葬の辞退、費用の削減などを中心に様々な問題が議論されています。

ここでは、上州（群馬県）において伝統的に行われてきた「葬送儀礼」について、今ではほとんど見ることができなくなった「野辺送り」の習俗や、現代にも通ずる香奠（香典）や葬儀費用の実態などを中心に、死の準備から年忌供養までを順を追って紹介します。失われつつある上州（群馬）の「葬送儀礼」から、現代と過去との相違点や共通点を感じていただければと思います。